

平成30年5月29日
西部農林振興センター益田事務所農業普及部

標 題	水稲鉄コーティング直播の現地研修会及び実演会を開催 ～直播による省力化・低コスト化に向けて～
-----	---

(ダイジェスト)

管内における水稲の鉄コーティング直播技術の普及・拡大を目的として、益田市黒周町の「(農) 横尾衛門」のほ場において、飼料用米(みほひかり)の低コスト化に向けた現地研修会及び実演会を開催しました。当日は、(株)中四国クボタの担当者から播種機と直播栽培のポイント説明及び播種作業の実演を行いました。

水稲の鉄コーティング直播栽培は、管内でも関心を持つ農業者や集落営農組織が多いですが、発芽不良や雑草害など、代かきから播種後の初期段階での管理不足等により収量が安定しないため、十分な技術の普及・定着に至っていない状況にあります。

普及部では昨年度、津和野町添谷の「(農) そえだに」に実証ほを設け、生育調査や肥培管理指導を行っており、今年度も引き続きJA農機センター及び(株)中四国クボタの協力により、5月18日に播種作業に併せた研修会を開催しました。

当日は、天候の悪いなか、管内の農業者、関係機関など約50名の参加があり、(株)中四国クボタ担当者からの、播種機の構造や機能、本技術で特に重要となる初期管理のポイント等と、普及部からの実証ほの結果や県の事業概要について説明を行った後、約50aのほ場で播種作業の実演を行い、参加者は熱心に見学していました。

管内では、平成28年度に津和野町の「(農) つつみだファーム」が機械を導入するなど、水稲鉄コーティング直播への関心が高まっています。普及部では、当研修会場(ほ場)の生育調査等のデータ収集などを行い、今後の取組み拡大と技術定着に向けて支援していく予定です。

